

「歴史で唯一不変なのは変化である」

愛媛県議会議員 木村 誉



昨年12月、公明党愛媛県本部代表という大任を拝し、半年が経過しました。

平成の大合併から20年を迎え、年頭から県下各地で統一外選挙が相次ぐ中、おかげさまでわが党は3市4町で全員当選を果たすことができました。ご支援を頂いたすべての皆様に心から感謝申し上げます。

そしていよいよ来月、事実上の政権選択といわれる参議院議員選挙を迎えます。

昨年10月の衆院選で敗北を喫し、公明党は斉藤代表を先頭に「新しく生まれ変わろう」と決意。「大衆とともに」の立党精神に立ち返り、「清新で温かい」公明党へ「変化」するための取組みを開始しました。

党幹部が全国各地に出向いて行う「党幹部キャラバン」をはじめ、2か月で10万人を超える声が寄せられた「政策アンケート」は今後、AIで解析し参院選の公約に練り上げてまいります。

そして今は、政治にもSNS戦略が求められる時代。新たにYouTube「公明党サブチャンネル

ル」をスタートし、これまで再生回数が1本あたり平均約5000回だったのが、現在、コンスタントに20万回を超え好評を頂いています。

表題は歴史家のユヴァル・ノア・ハラリ氏の言葉ですが、世界中で「分断」と「不信」が広がる中、私は氏の言葉に希望を見出すとともに、信念を貫くことの重要性について再認識させられました。

公明党は、分断によってエネルギーを得るような政治手法とは一線を画し、多様な意見を包み込みながら人々を協調へと導く「信念」で合意を形成していく「中道主義」を、これからも掲げ続けてまいります。そして令和という時代の要請に応じ「変化」しながら、より多くの皆様から共感とご支持を頂けるよう前進してまいります決意です。

心に残るひと言